

## 目 次

### 特別講演

生命科学の将来像……………	渡辺 格……………	3
宗教と生存科学……………	柳瀬 陸男……………	19

### 分科会報告

#### 1. 「生存の哲理」分科会——人間にとっての生と死

「人間にとっての生と死の考察」と社会的コンセンサス

——「発生」や「脳」の研究展開に寄せる人々の問題意識の解析—— ……	辛島恵美子……………	33
脳死は人間の死かヒトの死か……………	青木 清……………	43
脳死と人の死（医学的立脚点より）……………	永瀬 正己……………	45
脳幹反射の消失と脳死……………	久保田 競……………	47
生と死（哲学的立場）——ニューサナトロジーの提言——……………	卜部 文麿……………	51
生と死（哲学的立場）……………	藤川 正信……………	53
「生存の哲理」分科会——総括——……………	藤川 正信……………	58

#### 2. 「健康と家庭」分科会——健康の基盤としての家庭

今後の家庭医療学の研究の仕方について……………	五十嵐正紘……………	63
精神医学の臨床から見た現代家族……………	小此木啓吾……………	67
健康の基盤としての家庭——発達臨床心理学の立場から——……………	小嶋謙四郎……………	70
家庭におけるヘルスナーシング……………	小玉香津子……………	72
健康の基盤としての家庭——分科会「健康と家庭」のまとめ——……………	横田俊一郎……………	77

#### 3. 「医薬問題」分科会——長寿化社会における医療と医薬開発

長寿化社会における医療と医薬開発……………	野口 照久……………	83
総合学術センター設立の視点から……………	須藤 辰夫……………	91
経済評価の視点から……………	藤野 志朗……………	94
高齢化社会医療における医薬開発と評価——老人保健の視点から——……………	豊川 裕之……………	99
長寿化社会における医療と医薬開発——発言概要——……………	粕谷 豊……………	100

#### 4. 「産業環境と生存」分科会——地球環境保護と持続可能な開発に向けて

地球環境と持続可能な開発……………	向山 定孝……………	103
地球環境問題の国際的な動き——温暖化を中心に——……………	藤森 明治……………	108
鉄鋼業の地球環境保全への取り組み……………	家永 順二……………	115
森林を巡る国際的な議論の展開……………	田中 正則……………	119
地球環境変化とその人間生活および健康への影響……………	小泉 明……………	124

投稿のご案内および規定……………		137
------------------	--	-----

編集後記……………		141
-----------	--	-----